

ナンバリング	B⑤01	科目名	社会福祉
担当形態	単独	担当教員	中嶋 一郎
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③		
テキスト	なし		
開講時期	前期	単位数・ 授業形態	2単位・講義
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代における社会福祉の意義と歴史的変遷から、福祉の思想と考え方を理解する。</li> <li>・現代の社会福祉における制度や実施体系を理解する。</li> <li>・社会福祉における相談援助や利用者の保護にかかる仕組みを理解する。</li> <li>・利用者の生活ニーズが表出する社会的、個別的な背景を理解し、支援の際に活かせるようにする。</li> <li>・利用者の生活ニーズに対する具体的支援方法を理解する。</li> </ul>		
授業の概要	<p>この科目は、保育士資格を取得するための必修科目であり、保育士実践に不可欠の知識・技能を学習するものである。</p> <p>具体的内容としては、社会福祉の現代的意義について、歴史、対象、制度、担い手の視点からとらえる。また、社会福祉に関する理論と制度の体系を学び、相談活動の方法や技術、保育における具体的な展開方法を学ぶことを目的とする。さらに、身近な事例を紹介しながら授業を進めつつ、社会福祉の現代的意義を平易に解説し、利用者の生活課題を理解する。これらを通じて保育士として必要な社会福祉に係る知識・技術を身につける。</p>		
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション 現代社会における社会福祉の意義① 社会福祉の概念と理念</p> <p>第2回 保育における社会福祉① 日本の人口動向 生活と社会福祉</p> <p>第3回 保育における社会福祉② 保育と社会福祉 社会福祉を学ぶ姿勢</p> <p>第4回 現代社会における社会福祉の意義② 社会福祉の歴史的変遷</p> <p>第5回 社会福祉と児童家庭福祉① 社会福祉の分野としての児童家庭福祉</p> <p>第6回 社会福祉と児童家庭福祉② 児童の人権・権利擁護と社会福祉</p> <p>第7回 社会福祉と児童家庭福祉③ 家庭支援・子育て支援と社会福祉</p> <p>第8回 社会福祉の制度と実施体系① 社会福祉の制度と法体系 社会福祉行財政と実施機関</p> <p>第9回 社会福祉の制度と実施体系② 社会福祉施設 社会福祉の専門職 社会保障および関連制度</p>		

	<p>第 10 回 社会福祉における相談援助① 相談援助の概要 相談援助の具体的展開 事例分析(1)</p> <p>第 11 回 社会福祉における相談援助② 相談援助の概要 相談援助の具体的展開 事例分析(2)</p> <p>第 12 回 社会福祉における相談援助③ 相談援助の概要 相談援助の具体的展開 事例分析(3)</p> <p>第 13 回 社会福祉における利用者の保護に関わる仕組み 情報提供と第三者評価 利用者の権利擁護と苦情解決</p> <p>第 14 回 社会福祉の動向と課題</p> <p>第 15 回 これまでのまとめ 保育士として社会福祉で学んだことをどう活かすのか</p>				
準備学習と必要時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業前は事前学習として前回学んだことを 60 分以上かけて復習してください。</li> <li>・授業後は事後学習として学んだ内容に関する社会的な出来事を 60 分以上かけて調べて理解を深めてください。</li> </ul>				
評価方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 期末試験 総合点の 55%</li> <li>2. 授業毎の感想レポート 45%</li> </ol>				
参考文献	授業中に適宜示します				
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話等の使用や私語等を慎むことは、守るべきマナーです。(減点の対象)</li> <li>・授業等で不満があれば個人的に受け付けておりますので、いつでもご相談ください。</li> <li>・自分の意見を持つことは、共に学ぶ学友との相互理解を深めるための道具です。自分の意見はワークシートにまとめ、それを元に他人と議論を交わしてください。</li> </ul> <p>(以下、加点の対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の学生を尊重し、その意見をしっかりと受け止めてください。</li> <li>・発表の際には、他の学生に伝わる大きさの声で行ってください。</li> <li>・わからないことがあれば、授業内、外で積極的に質問してください。</li> </ul>				
課題へのフィードバック方法	<p>試験後、模範解答を提示して解説を行います。</p> <p>授業毎に課す感想レポートについては、特に返却はいたしません。</p> <p>質問等の記載があった場合は、個別対応、または次回の授業にて補足をします。</p>				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他	社会福祉主 事任用資格 選択必修	保育士資格	必修	保育の本質・目的に関する科目
教員の実務経験					